

『多様化する学びとプラットフォーム学』

～学び方の選択肢を増やすデジタル戦略とは～

変化の激しい時代に対応する新しい学びの手法が登場する中
ICTで変わる新しい学びのプラットフォームに迫る



画像提供：N高等学校・S高等学校



オンライン学習サービス「スタディサプリ」



情報学と複数領域を連携させ、新しい価値創造を目指すプラットフォーム学。このプラットフォーム学を扱う京都大学「社会を駆動するプラットフォーム学卓越大学院プログラム」では、プログラムの一環としてセミナーを開催しています。第25回は、昨今続々と登場している新しい学びの手法とICTがテーマです。社会の多様性が重視される現代においては学び方の多様性も重要です。学びの場と学びのツールが個々人のニーズに応え、より一層多様化するためにはICTの要素は欠かせません。ICTは、個々人のニーズに合わせた学びの環境を提供するための重要な要素です。さらに、ICTを活用することで、学びの場が拡大し、時間や場所の制約を超えた学びが可能になります。今回のセミナーでは、ICTの進化と学びの変革がどのように結びついているのか、実際の事例や最新の現場動向を交えながら見ていきます。同時に学びの多様性を追求するためのプラットフォームの在り方についても議論します。

イベント概要

- 日 程：2023年12月21日（木）
- 時 間：16:45～18:45（履修生は19:15終了予定）
- 主 催：京都大学プラットフォーム学卓越大学院
- 協 力：京大オリジナル株式会社／株式会社角川アスキー総合研究所
- 事前応募制／オンラインセミナー（Zoomウェビナー形式※1）
総合研究8号館 講義室1（1階 127）※2

※1 セミナーで参加には、お使いのパソコンやスマートフォンで、Zoomへ接続できる環境を事前に準備いただく必要がございます。

※2 プラットフォーム学履修生、京都大学の学生および教職員は講義室でリアル参加が可能です。



お申し込みはこちら
(12月21日12時締切)

登壇者

- 池田脩太郎 氏 株式会社リクルート 販促領域プロダクトマネジメント室 室長
出雲路敬行 氏 角川ドワンゴ学園 経験学習部 事業開発課 課長
原田博司 教授 京都大学プラットフォーム学卓越大学院プログラムコーディネーター